

埼玉県信保協、13機関31店を表彰 5年ぶりに感謝状贈呈式

2024.07.03 10:39



砂川会長（前列左から8番目）と贈呈式後の懇親会場で記念撮影する表彰者ら（パレスホテル大宮、7月2日）

埼玉県信用保証協会（砂川裕紀会長）は7月2日、パレスホテル大宮で2024年の「金融機関表彰 感謝状贈呈式」を開いた。同協会が定めるライフステージと経営支援の2部門から、23年度の優績店を選出。埼玉県内に拠点を置く金融機関13機関31支店に感謝状を贈呈した。コロナ禍で中止していた贈呈式を5年ぶりに再開した。

ライフステージ部門は、ステージを「創業期」「持続的発展」「成長期／安定期」「改善期／再生期」「全体」の5つに区分し、各区分に対応する保証制度を設定。各保証制度の保証承諾件数で上位5位までの営業店を選定した。

同部門の各項目1位は、「創業保証」が埼玉県信用金庫浦和支店、「小規模事業者向け保証」が青梅信用金庫入間支店、「成長期／安定期向け保証」が埼玉県信金草加支店、「伴走支援型特別保証」が埼玉りそな銀行川口支店、「経営者保証を付さない保証」が埼玉県信金浦和支店だった。2項目で1位となった埼玉県信金浦和支店の安藤英美理事支店長は「事業者の継続支援をしていきたい」とあいさつした。

経営支援部門は、同協会と連携し、中小企業者経営支援に積極的に取り組んだ営業店を、同協会の4部店長が推薦。9機関12支店を表彰した。